



★ 備えておきたい防災用具や備蓄品 ★

災害が起きてから必要な物を準備するのはなかなか難しいもの。
 普段からの準備がいざというとき役に立ちます。各家庭で、どんな物を備えておいたらいいかを検討し、必要な物を用意しておきましょう！

＜必要な防災用具＞

消火にあたる、まわりの人を助けるなどの活動が必要になる可能性があります。そのときに、活動がスムーズに進むように準備をしておきます。

消火器・三角バケツ・応急救護用品・軍手・ロープ・のこぎり・パール・スコップ・毛布・防水シート など

※風呂の水もためておくとは何かと役立ちます。



＜避難時の持ち出し品＞

避難時は、両手を使えるようにしておくことが大事。平常時から、リュックなどの背負い式バッグに持ち出し品を入れておきましょう。

- *貴重品(現金・通帳・印鑑など)
- *飲料水(1日1人3ℓ) 3日分程度・食料(乾パン・缶詰など)
- *懐中電灯・予備電池・携帯ラジオ・マッチ・ライター・ロウソク・カセットコンロなど
- *救急セット
- *衣類(下着・セーター・ジャンパー類等)
- *ヘルメット・防塵メガネ・軍手・タオル
- *缶切り・ポリ袋・トイレトーパー・雨具・ナイフ
- *ちり紙・歯磨きセット
- *あかちゃんのいる家庭では、粉ミルク、オムツなど



★ 運転免許証の自主返納について ★

免許証の自主返納(申請による取り消し)とは、運転免許証の交付を受けている人が高齢による身体機能の低下を自覚したり、あるいは家族の勧めなどにより、運転免許証を有効期間内に自主的に住所地を管轄する公安委員会に返納することを言います。

(1)対象者・申請期間および申請方法

- 対象者…公安委員会から免許証の交付を受けている人
- 申請期間…運転免許の有効期間内
- 申請方法…本人自ら申請すること(代理不可)

(2)必要なもの…公安委員会から交付を受けている運転免許証

(3)取消通知書の交付

免許証の自主返納を行うと、「取消通知書」が申請者に交付されます。



(4)申請場所および申請時間

- 警察署
月～金 午前8時30分～正午
午後1時00分～午後4時00分
- 岐阜・多治見運転者講習センター
月～金 午後3時00分～午後3時30分
- 西濃・中濃・東濃・飛騨運転者講習センター
月～金 午後2時30分～午後3時00分

※運転免許証の一部取り消し申請(大型免許と普通免許の交付を受けていて、大型免許のみ取り消しする場合など)の取り扱いには運転者講習センターのみとなります。